

平成27年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 85  
ID 151009

【施設状況】

グループ名称	千曲川リバーフロントスポーツガーデン								
指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社					法人番号	9100005000010		
所管課	主	151000	スポーツ課	副					
構成施設	3488	千曲川リバーフロントスポーツガーデン							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	クラブハウス、ラグビー・サッカー兼用1面、サッカー場2面								
施設設置目的	市民が自然と人とのふれあいを深め、健康の維持増進並びに心身の発達に寄与すること。								
基本方針等	施設設置目的の達成のため、常にその機能を十分に発揮できるよう、施設を正常かつ清潔に保持すると共に施設及び設備の適正な維持管理に努め、必要な保守点検を行うこと。								
主な実施事業	施設管理及び貸出								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>協定、計画の一部が予定どおり実施されない</li> <li>管理運営の一部において、市の指導が必要</li> </ul>
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>協定、計画が全て実施されない</li> <li>管理運営の全てにおいて、市の指導が必要</li> <li>市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない</li> </ul>

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社					指定回数	3 回			
指定期間	平成25年4月1日		～	平成30年3月31日		5年	管理運営開始日	平成19年4月1日		
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。									評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)	管理運営面では市の期待する内容に沿ったものであった。指定管理者の財務状況については資産に対して負債が少ないため、安全性の高い財務状況と考えられる。								4

2 施設の有効活用

施設利用状況		利用区分等	単位	H24	H25	H26	H27	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		稼働率	コマ	1,373	1,430	1,517	1,623	107%	4
		利用件数	件	755	815	845	857	101%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営管理業務</li> <li>・施設利用に関する許認可手続業務</li> <li>・施設設備維持管理業務</li> <li>・利用料金徴収業務</li> <li>・利用状況等報告業務</li> <li>・長野市が認めた目的外利用者との調整に関する業務</li> <li>・リバーフロントの管理に関し長野市が必要と認める業務</li> </ul>							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リバーフロント方式による校庭緑化の推進</li> <li>・運動広場無料開放によるサッカー教室の開催</li> <li>・隣接収益施設の営業</li> </ul>							
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発公社総合パンフレット「長野市公共施設ガイド」を作成し、施設を紹介</li> </ul>							

3 利用者評価

区分	内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
	(2) 調査、会議等の内容 利用団体へのアンケート実施 回収15組		
利用者評価	(3) 調査、会議等の結果		3
	<p>1 本日の利用目的 サッカーの大会・試合 10組、サッカーの練習 2組 ラグビー大会 3組</p> <p>2 芝生の管理状態 満足 10組、普通 5組、不満 0組</p> <p>3 駐車場の状況 凸凹が気になった</p> <p>4 グラウンド内流し(水道)について 増設して欲しい</p> <p>5 仮設トイレの清掃状況・個数について きれい 11組、汚い 4組 適正 5組、少ない 10組</p> <p>6 スタッフの対応について 良い 9組、普通 6組、悪い 0組</p> <p>7 利用料金はどうですか 安い 5組、普通 9組、高い 1組</p> <p>8 器具利用について 器具の種類 多い 2組、普通 13組、少ない 0組 器具の整備 良い 3組、普通 12組、悪い 0組</p>		
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・とても使いやすい。		
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・トイレの個数が少ない。 ・トイレが汚れている。		
≪対応措置≫ ・市に依頼し、河川管理者からトイレの一時占用許可を得てトイレ2基を増設(シーズン中のみ)してもらうとともに清掃回数を増やした。			

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成27年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成27年度決算		平成26年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	3,707,000	利用料金	4,189,780	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	63,849,000	指定管理料	63,849,000		雑（納付金）		雑（納付金）	
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等			その他		その他	
	その他収入	1,514,283	その他収入	1,345,684					
	計	69,070,283	計	69,384,464		計	0	計	0
自主事業	人件費	28,675,378	人件費	28,510,795		指定管理料	63,849,000	指定管理料	63,849,000
	設備管理費	572,252	設備管理費	668,979		委託料		委託料	
損益	備品購入費	1,730,000	備品購入費	1,996,761		需用費		需用費	
	修繕費	3,056,611	修繕費	2,676,189		役務費		役務費	
	光熱水費	5,333,410	光熱水費	4,584,271		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	19,387,175	事業費	23,198,476		修繕費		修繕費	
	事務経費	4,709,355	事務経費	5,107,389		工事請負費	100,008	工事請負費	
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費	
	その他	5,598,064	その他	3,614,363		その他		その他	
	計	69,062,245	計	70,357,223		計	63,949,008	計	63,849,000
	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
	損益	8,038		-972,759	差引		-63,949,008		-63,849,000
人件費比率【人件費（賃金等）／平成27年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									40.5%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)		
	・支配人 1(1)、・フロント兼営業業務 4(4)、フロント及び物販業務2(2) ・グリーンキーパー（芝管理）1(1)、・サブキーパー（芝管理） 2(2) ・アシスタントキーパー（芝管理） 8(8)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

6 危機管理体制 ※すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、  
評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	☑	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	防犯、防災対策	☑	
	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		
2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか			
緊急時対応、体制	☑		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価		
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	4		
協定内容・指定管理者提案			追加された内容、未実施の内容及びその理由
地元からの積極的な雇用 A C長野バルセイロとの連携による運動場を利用したサッカー教室			

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	4	8	合計得点 <b>68</b>	<p>指定管理者の健全性 4 5 3 2 1 0 施設の有効活用 地域連携 危機管理体制 利用者評価 事業収支 管理運営全般 ----- 基準値</p>
施設の有効活用	4	16		
利用者評価	3	6		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	4	8		
評価理由	<p>指定管理者は、当該施設以外にも複数の指定管理施設の運営を請負っており、平成27年度決算においても総資本額約22億円、正味財産額約15億円と安定した経営状況であるため、「1 指定管理者の安定性」は「4」とした。 一般利用や地元のサッカークラブのAC長野バルセイロによる利用の増加に伴い、年間の利用率が前年より上昇している。また、バルセイロとの連携で開催したサッカー教室は参加者から好評を得ており、競技人口の増加にも寄与していることから「2 施設の有効活用」について評価を「4」とした。 地元クラブチームとの連携、地元地域の保育園へ広場の無料開放を行っていることから「3 地域連携」について評価を「4」とした。</p>			
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等（改善されていない場合）	
	利用者要望の把握を目的として、利用団体へのアンケートを実施しているが、年間利用者数に対して回収数が少ないのでアンケート方法について検討してもらいたい。		大会利用が多い施設なので大会当日に主催者にアンケート協力を呼び掛けるなど積極的に働きかけていただきたい。	
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	施設が河川区域内にあるため、河川の増水時にはサッカーゴール等が下流側に流されないよう撤去を行う必要がある。撤去対象となる備品が多いことから、いざという時に迅速に行動ができるよう雨季、台風の際に職場研修で各自の役割分担を確認していただきたい。			

指定管理者自己評価	A
<p>(1) 今年度の取組みに対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者とのコミュニケーション・アンケート実施を図り、意見要望に応えられるよう努めました。</li> <li>・グラウンド利用者の熱中症対策など安全安心な施設づくりに努めました。</li> <li>・芝管理職員の不断の努力により、相反する課題である利用頻度の高さと良質な芝の維持を両立し、利用者に満足して頂くよう努めました。</li> <li>・開発公社総合パンフレット「長野市公共施設ガイド」を平成27年度版は7万部を作成し、市内各企業の他、道の駅、近隣市町村宿泊施設、官公庁、小・中学校、幼稚・保育園等へ更なる施設の周知に努めました。</li> </ul> <p>② 業務の効率化に対する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、肥料・目砂等材料の一括購入をし原価の効率化を図りました。</li> <li>・職員による機械・施設の修繕</li> <li>・機械化による作業の効率化</li> <li>・他施設への研修・視察を行い、技術・知識の習得により作業効率化を図りました。</li> </ul> <p>③ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も廃棄芝を有効利用する内容を含めた緑化の冊子をHPに「緑化プロジェクト」として掲載し、新規緑化実施校・園の最新情報を更新し、幼稚・保育園、市内小・中学校の校庭園庭の緑化を進め好評を得ました。</li> <li>校庭・園庭緑化の最新情報「はだしだより」も年2回発刊し、市内小・中学校、幼稚・保育園、併せてHPにも掲載し広く普及活動に努めました。</li> <li>・運動広場無料開放実施回数を増やし直接芝に触れ体感していただくと共に、A C長野バルセイロとの提携によるサッカー教室を開催しました。</li> </ul> <p>(2) 指定管理者業務実施上の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動広場B面造成時の安価な設計・施工に起因するグラウンド状態の不良が、他の2面の過剰使用を招くという現状問題がある。</li> <li>維持管理費の軽減及び使用制限を緩和し利用増を図るためにはB面の全面的改修が不可欠である。</li> <li>・大会開催時における駐車場、トイレの不足</li> <li>・原材料の高騰</li> <li>・芝管理の知識習得における研修会・視察の方法など職員が効率良く学べる場がないか。</li> </ul> <p>(3) 次年度以降の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の要望に沿った、より適切な芝生管理に努めます。</li> <li>・実績と経験を活かした芝管理技術を更に校庭緑化事業・新規緑化事業に推進します。</li> <li>・駐車スペースの拡大を検討します。</li> <li>・HP、パンフレット等を媒体に広く周知を図り利用者の獲得・新規事業の獲得に努めます。</li> <li>・運動場利用増に伴い、補修用芝生圃場の拡大</li> </ul>	

## 【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る